

令和8年度 事務事業評価シート（1）

[令和7年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	学校園施設保全事業（特別支援学校）			事業番号	038-136
担当部署名	教育委員会事務局	局	学校管理部	部	学校管理課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～	施策	(4)安心して学べる教育環境の充実
			有	取組の方向性	③学校施設の充実		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs未来都市計画 2021-2025	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画			—			
3	事業開始年度			— 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度	
4	実施根拠			学校教育法			

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁		
6	事業の対象	学校施設(特別支援学校4校)、市立支援学校児童生徒、教職員、保護者、地域住民	対象数	単位
			-	-
7	事業の目的	学校の財産(土地建物)の管理や、施設設備の保全を行い、良好な教育施設機能の維持を図る。		
8	事業内容	財産管理(境界確定・取得・処分等)、電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の法定点検、空調機・エレベーター等保守、樹木剪定・下水管清掃・ごみ処分、学校安全管理員配置 等		
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—		
9	主な支出先	委託業者		
10	公民連携・協働事業	—		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標		単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
11	施設や設備の安全管理及び維持保全を行い、児童の安全安心が確保されている学校数	校	目標値	3	3	4	4
			実績値	3	3		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由		児童の健やかな成長のためには、安心・安全で良好な教育環境を確保する必要がある。				
目標値の設定根拠・算出方法		市立全学校を対象とする。					

活動指標	単位		実績		目標	
			令和6年度	令和7年度	令和8年度	
12	建築物等定期点検の実施	校	目標値	3	3	4
			実績値	3	3	
			達成率	100%	100%	
当該指標を選定した理由		建築物等の安全確保の徹底				
目標値の設定根拠・算出方法		市立全学校を対象とする。				

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	学校園施設保全事業（特別支援学校）	事業番号	038-136
-------	-------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	16,260	15,096	17,397	15,488	24,671
	財 源					
	国支出金	0	0	32	9	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（ ）	0	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	16,260	15,096	17,365	15,479	24,671
14	人件費（b）	810	976	956	956	1,250
15	年間経費（c）=(a)+(b)	17,070	16,072	18,353	16,444	25,921

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	決算				R7	決算		
16	安全管理業務	R7	決算	5,596	5,596	その他（委託料等）	R7	決算	3,204	3,195
		R8	予算	6,033	6,033		R8	予算	7,405	7,405
	エレベータ設備保守点検業務	R7	決算	2,706	2,706		R7	決算		
		R8	予算	2,706	2,706		R8	予算		
	警備業務	R7	決算	2,152	2,152		R7	決算		
		R8	予算	5,170	5,170		R8	予算		
	毎日ごみ回収	R7	決算	1,170	1,170		R7	決算		
		R8	予算	1,167	1,167		R8	予算		
	冷暖房及び空調設備保守点検業務	R7	決算	660	660		R7	決算		
		R8	予算	2,190	2,190		R8	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和6年度	令和7年度
17	① 建築物等定期点検の実施	校	3	3
	② 上記①にかかる年間経費	千円	16,072	16,442
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	5,357,333	5,480,667
	算出についての説明等			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	■ 良好な学校施設機能を維持していく必要がある。
	■ 学校園の施設や設備について、維持管理の業務が多数ある中、欠かすことのできない各種法定点検業務の実施、最低限の産業廃棄物の収集運搬、処分を行ったことなどにより、必要最低限の経費で適切な管理を行うことができた。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	学校園の財産(土地建物)の管理や、施設設備の保全を適切に行い、良好な教育施設機能の維持を図った。
	■ 電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の全校定期点検の実施により、漏電、断水、火災、及び建築物劣化による等の危険を未然に防止したこと で、施設設備の保全に寄与した。 ■ 空調機（GHP:かストポンプ17J）、エレベーター（設置校2校）の保守点検の全校実施により、機器故障等による空調不良、エレベーター故障、エレベーター事故を未然に防止したこと、施設設備の保全、及び良好な教育施設機能の維持に寄与した。 ■ 樹木剪定、下水管清掃、ごみ処分により、周辺地域への樹木による悪影響防止、大雨、台風等による被害の防止を図り、学校の廃棄物処分を実施したこと で、施設設備の保全、及び良好な教育施設機能の維持に寄与した。 ■ 解施設点検を主な業務として安全管理員を全校（3校）に配置し、夜間は警戒警備を実施したことにより、児童、生徒、及び職員の安全確保を実施し、また、学校施設の安全確保を実施したこと、施設設備の保全、及び良好な教育施設機能の維持に寄与した。

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20	必要性	■ 高い □ 低い	良好な教育施設機能の維持を図るため、必要性は高く、有効な事業である。
	有効性	■ 高い □ 低い	